

広 報 広 聴 委 員 会 会 議 録

招 集

令和元年10月17日(木) 午後1時 議会委員会室

出席委員(5名)

(委員長) 奥 岩 浩 基 (副委員長) 前 原 茂

安 達 卓 是 石 橋 佳 枝 稲 田 清 国 頭 靖

欠席委員(2名)

伊 藤 ひろえ 岩 崎 康 朗

出席した事務局職員

森井議事調査担当事務局長補佐 佐藤議事調査担当主任

傍 聴 者

今城議員

報道関係者1人 一般1人

協議事件

- ・市議会だより(59号)について
- ・議会報告会について
- ・その他

~~~~~

### 午後0時58分 開会

○奥岩委員長 広報広聴委員会を開会いたします。

伊藤委員と岩崎委員から欠席の届け出がありましたので、御報告いたします。

それでは、初めに、市議会だより59号の表紙写真について協議いたします。

皆様にお配りしております表紙の案、2枚ありますが、伊藤委員が準備してくださいました。伊藤議員から伝言ですが、周りの白い枠はプリントする関係で出たもので、実際には白い枠は取られたもので印刷されるとのことでしたのでよろしくお願ひします。

では、どちらがいいのかを順番に言っていたきたいと思います。

稲田委員からお願いします。

○稲田委員 はい、私は1枚目のひらがなのほうでお願いします。

○奥岩委員長 安達委員、お願いします。

○安達委員 私は2枚目がいいと思います。

○奥岩委員長 2枚目で。

前原委員。

○前原委員 さまざまな年齢の方が読まれるので、ローマ字でないほうがいいかなということで1枚目がいいと思います。

○奥岩委員長 国頭委員。

○国頭委員 ひらがなで大きく書いてあるので、いろんな世代の方が読まれるということ考えると1枚目がいいと思います。

○**奥岩委員長** それでは、石橋委員。

○**石橋委員** ローマ字は格好いいんですけど、やっぱりちょっと別物になってしまう感じがするので、平仮名でと思います。

○**奥岩委員長** 1枚目で。ありがとうございます。

最後に私ですが、平仮名のほうが、今年度こちらのデザインでしておりますので、統一感が年を通してあると思いますので、こちらでお願いできればと思います。

そうしますと、平仮名のほうが多数ということでしたが、こちらでよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と声あり〕

○**奥岩委員長** それでは、協議事件1番、市議会だより59号の表紙につきましては、表紙の米子が平仮名のほう、こちらの表紙で決定したいと思いますので、よろしくお願いたします。

続きまして、協議事件2番、議会報告会についてでございます。こちら会派持ち帰りしていただきまして、それぞれの案について御検討いただいて、御意見を持ち寄っていただいたと思いますのでお願いたします。

前原委員、お願いたします。

○**前原委員** うちの会派では、基本的にはもう例年どおりの形でさせていただきたいと。基本的には、もう決まったことを、個人の意見は言わずにということ、規定どおりでさせていただきたいということでございました。

○**奥岩委員長** ありがとうございます。

国頭委員、お願いたします。

○**国頭委員** 内容については、今までの形でやるということです。時期については、やはりこととした時期というのは、なかなか時期の選定が難しいでしょうけど、あの時期でもよかったんじゃないかなというふうな話でありますので、一番やっぱりことしも自治連さんにもお世話になりましたけども、そういったお願いができるタイミングというのもあるでしょうし、そういうのを考えれば、ことしでできたので、ことしの4月ですか、4月というのもありなのかなという話です。

○**奥岩委員長** 4月ということで。

○**国頭委員** 4月です、はい。

○**奥岩委員長** 石橋委員、お願いします。

○**石橋委員** うちの会派は、やり方については、この要綱に従ってという話でもあり、踏襲して、1年ごとに変えるのもあれですし、今回は前のような形ということでよしと。テーマについては、さあ何がということになると難しいかもしれないんですが、今、関心が高いところでもあり、これからの課題でもある市庁舎の問題ではどうなんだろうかというのが案として一つ出ました。時期については、4月は忙しいとかいうこともあったり、11月は無理だとかいうこともあったりするんですけど、5月という、もう任期が終わりそうになるので、そうすると冬季だからと言ってないで、1月か2月か、言えばちょっと一番時間がとりやすいところで、お昼を中心にして開催ということではどうなんだろうかという意見で持ってきました。

○**奥岩委員長** 稲田委員、お願いします。

○**稲田委員** 前回までもそうでした、おおむね前例に倣ってというようなところであった

と思いますので、うちの会派というか、我々的にもその流れで。提案だけちょっとさせていただきたいのは、一つとしてテーマを、もしですよ、それは違うんじゃないかと言われてあれですけど、事前に聞いてみるのはどうかと。聞き方としては、フリーに聞くというのは、その会場に集まった人がフリーに聞かれるというか、時間もあるので、そういうのべつ幕なしというわけではなくて、例えば安倍三柳線の話の関心が高い地域とそうでない地域、やっぱり地域性があると思うんです。できれば大体市政広く、あまねくになっているかどうかは別としてならして委員会ごとに分けてとしても、この委員会の報告が多いとか少なくならないようにしているんですけど、そのあたりをリサーチするのもいいかなと。例えば、高専に出向いていくんだったら、もう20代の人向けとかできるんですけど、今回は前例踏襲ですから、地域で分ける。そうしたら地域のことを聞くようなことがあってもいいんじゃないかなと思いました。それから、そのレジュメのことなんですけれども、昨年主体となって原案をつくらせてもらったんですけど、要綱の中に、予算に関する事項、決算に関する事項とか、議会の議決に関する事とかというのがある以上、それをレジュメに入れるのは、これは当然の筋なんですけど、肌感覚でいえば、来場された方はそこが聞きたいのかなと。ただ、来た方全員のニーズを満たすの、これは難しい話なんですけど、レジュメのボリュームを落として先ほど言ったアンケートなりとった内容を膨らませるとか、そういう工夫はあってもいいのかなと。だから、ちょっと本論というよりも、日程とか枠組みが決まった後のレジュメのつくり方で、そのニーズ調査と、それからレジュメのボリュームの調整をしていくほうがいいのかという提案というか、意見でございました。以上です。

○**奥岩委員長** 続きまして、安達委員。

○**安達委員** 時期は、前回も出たんですけども、4月を中心に時期を考えたらいいんじゃないかと。5月はなかなか大変じゃないかということでした。それと、テーマですが、やはり先ほどもどなたか言われたんですが、予算、決算をテーマに上げたらということをお話してきました。以上です。

○**奥岩委員長** そうしますと、まず、時期についての確認をさせていただきたいと思います。今、御意見いただいた中では、昨年、従来どおりという形と、同じですね、4月かどうかという御意見と、あとは、そうは言っても1、2月のほうがよいのではないかという御意見ございましたが、こちらのほうは4月のほうが御意見多かったと思いますが、4月でよろしいでしょうか。

〔「はい」と声あり〕

○**奥岩委員長** 前原議員。

○**前原委員** 先ほど1月、2月、昼間ってありましたが、基本的にやっぱり市民が出やすい時間という話でありましたし、雪が降った場合なんかちょっと1月、2月は懸念されるので、やっぱり出やすいとなると4月の夜、通常夜とか、土日なんかも含めて企画しないとだめなのかなとは今思っております。

○**奥岩委員長** はい。

○**稲田委員** 一言だけ。雪の懸念があるというのは皆さん共通で、とはいえ時期としていいという案もあるんですけど、私は雪が降るだけじゃなくて豪雪になってしまっただけで災害対応が始まると、1週間ずらずどころの調整でもきかなくなると思うんです。だからやっぱ

りここは4月、5月、私は4月、5月どちらでもいいんですけど、4月とかというふうにそろえていただけるとありがたいなというところです。

○**奥岩委員長** 石橋委員。

○**石橋委員** 4月は、最初ちょっと忙しいということが先に出ちゃったんで、とりあえず4月というのは余り推さないできたんですけど、そうなるともう何月というのが本当になくて、1、2月の昼間中心でという案はそこから出てきたというふうに思いますので、1、2月にこだわるものではありません。

○**奥岩委員長** 御検討いただいてありがとうございます。前回、石橋委員のほうから4月、5月のほうがいいんじゃないかという御意見もいただいておりましたし、この委員会の中でも、そうは言っても市民さんの都合もありますしということで持ち帰っていただいたんですが、今のお話の中で4月がいいんじゃないかということでしたので、4月でお願いしたいと思います。

開催の時間について、今、前原委員のほうから少しお話があったんですが、4ブロックに分けて開催と要綱の中では定めておりますので、4回、これを平日の夜がいいのか、土日、祝がいいのかというところも、前年に倣うと土日と平日と分けてさせていただいたんですが、こちらのほうに関しましては、前回どおりで平日と土日と割り振りをするという形でよろしいですか。

○**奥岩委員長** 石橋委員。

○**石橋委員** 昨年、昼にやったところは今度は夜とか、ちょっとずつずらしながら、その組み合わせでいけばと思いますけど。

○**奥岩委員長** では、そうしましたら、時期につきましてはスケジュールのほうを御確認させていただいて、次回委員会の際に御提案させていただきますので、そちらのほうでまた御議論いただければと思います。お願いいたします。

続きまして、内容についてですが、こちら従来どおりという御意見と、そうは言っても要綱には記載はないんですけど、テーマを聞いてみたらどうだというようなお話がありました。こちらにつきまして御意見等ございましたらお願いいたします。

石橋委員。

○**石橋委員** 要綱の中の内容というところの5条に、確かに予算に関する事項とか、決算とか、議会の仕組みとかというのがあって、そこは基本的には何か資料的にはあったほうがいいかなと思うんですけど、そこに限ると、昨年と余り変わりがないような、予算の中身はちょっと違ったりはするんですが、ことになるのかなという感じがあるので、何かテーマを決めたほうが話が深まりやすいというか、出やすいということがないかなというふうに思いますけど。

○**奥岩委員長** テーマを決めたほうが、要綱には記載はないんですけども、報告の内容も深まるんじゃないかといったような御意見でしたが、いかがでしょうか。

稲田委員。

○**稲田委員** 先ほど言ったことと同じことになるんですが、規定はあるので、ですから規定の内容は資料としてはつくるんですよ。ところが、来場者のニーズを満たすことも役割。ただ、もちろん規定にあることをちゃんとやるのが役割なので、その辺のどちらにどういう比重を置くか。だから規定の内容はするんですよ。規定の内容ばかりにこだわると、何

だ、来てみても全然自分の聞きたいことと違うなど、これは仕方がない部分もあるんですけど、それを減らす策として自治連のほうに、要は自治会長さんになるんでしょうけどね、地域で話題としてどういうのが取り上げてほしいかって聞いて、ある程度これまでの、聞いてもあんまりつまらないとは言われたくはないけど、実質そういうことがあるとか、一番個人的に辛辣に聞こえたのは、そのレジュメのやつはもうホームページに出しといてももらえれば、私は見るんですと。そうじゃなくてほかのことが聞きたいんですという声があって、うんと思った。それは素直に受け取って、ホームページに今、資料も出るんです、事前に。

（「ですよ。」と石橋委員）

**○稲田委員** うん。で、戻しますけど、だからこの5条の部分は、これは当然やるんですよ。こればっかりにこだわると前回と一緒なレジュメになるので、それでいいですかねぐらいなね。もし変えるんだったら、さっき言ったちょっと市民の皆さんから聞いたものを最初にレジュメに入れてしまうのが提案だったということです。はい、終わります。

**○奥岩委員長** 前原委員。

**○前原委員** 理解いたしました。ただ、気をつけなければいけないのは、この議会報告会というのは、個人の議員の意見を言う場所ではないということで、それは大前提に議会報告会が始まったと思うので、その辺を留意しなければいけないということと、議会として統一した見解をしゃべらなければいけない、話さなければいけないというのがルールだと思います。そこを踏まえれば、例えばプラスアルファの部分で、その地域に合ったテーマということでお話することは可能なのかなと思いますけども、ある程度決まっていなくて、方向性がまだ決まっていなくて、どうなんだと言われても、市民の皆さんに出せないことがありますよね。駅の南北自由通路の設計を今決めている段階ですよ。また、駅のパーツが出てきたけども、あんな形はできるんですけども、細かいとこまで聞かれても、決まっていなくてしゃべれないというのがあるので、その辺を留意しないとちょっと議会報告会の本来の意義がおかしくなってしまうということがちょっと懸念されることです。

**○奥岩委員長** 安達委員。

**○安達委員** 今、前原委員が言われたんですが、冷や汗をかきながらしゃべらにやいけんですけど、4月にいわゆる二方というか、あっちのほうでやった、弓浜部でね。そのときに自分は班長という役割をもらったんですが、打ち合わせが十分できなかったことの反省で、何をきちんとしゃべらにやいけんかというのが、言いませんけれども、ちょっと持論を展開される場面があったので、それはなしにしなきゃいけないです。前原委員が今言われる、本当重ねて言いますが、持論展開は出やすいですよ、その人が与えますと言ってしまおうと。それを今ちょっと反省しますけれども、やはりきちんと、ここはこういところで押さえて、基本的な考え方を報告しましょう、発言しましょうってしなきゃいけないのに、どんどんどん聞かれた側というか、指名された側が答えようとする、ちょっとそれはということがあったので、これからやるときにはそこはきちんと、こういことで報告しましょう、報告内容はこうししょうを再度確認した方がいいかなと思います。以上です。

**○奥岩委員長** 石橋委員。

**○石橋委員** テーマを決めるのに難しいかなと思うんだけど、それは稲田委員の言われる

ように、自治連合会にでもどんなテーマで話がしたらいいのかみたいな感じで調査するという考えもありますし、こっちで別に決めなくても。さっき言った市庁舎問題だったら、今出せる内容は今まで聞いてきたあれだけのものですが、逆にそれを材料にして、市民の人がどんなふうなことを思っておられて、何を要求があるかというのを聞く、こっち側の提案じゃなくて、聞くというようなことになったらいいんじゃないかなというふうに思うんですけど。

**○奥岩委員長** 稲田委員。

**○稲田委員** 発言された意見は、自動的にそれは聞いてますので。それは言ったら、聞くことメインになることだけは避けなきゃいけないなという。冒頭発言しましたが、もちろん報告会が何たるかはずっとやってきたんで、その持論の展開が起きる場面というのは決してないようにしなきゃならない。これを突き詰めるとどうなるかというのと、この要綱どおりです、突き詰めるとね。だからきょうも要綱どおりでいくのか、多少の幅を持たせるのかという部分を今、議論しているわけですよ。ただ、これは何回も議論してても、どんどんどんどん平行線とは言わないか、煮詰まらないのが続くと思うので、どっかの時点ではもう要綱どおりなら要綱どおりという決断も必要かなと思いますよ。

**○奥岩委員長** 今、御意見いただきましたけど、前回、各会派に持ち帰っていただいて、開催につきましては従来どおり、例年どおりという御意見が多かったように思っております。その中でも、石橋委員のように反対にさせたほうがいいんじゃないかというような御意見もいただいておりますが、まだこれが開催したのが平成29年、30年と2回でございますし、我々としても開催2回、次3回目を経てしっかりと検証していくことが必要ではないかなと考えております。そういった中では、29年から要綱も定めていただいて開催しておりますので、次回開催に当たっては、今、御意見ございましたが、第5条にありますとおり、しっかりと要綱に沿って報告をしていただければとは考えるのですが、いかがでございましょうか。よろしいですか。

〔「異議なし」と声あり〕

**○奥岩委員長** では、内容につきましては、5条にのっとってさせていただきたいと思っておりますので、お願いいたします。

最後に、4月開催ということですが、まだ時間はあるんですけど、ちょっと委員の皆様の中から、昨年も何人か資料作成、お手伝いをボランティアでしていただいたと、ボランティアってあれですね、協力を得られるようにしてお手伝いいただいたと思うんですが、今、この場でもし資料作成のほう、私以外にもぜひ手伝ってあげますよという方がおられましたら、手挙げをお願いしたいと思います。いかがでしょうか。なければまた後日、私のほうからお願いに伺わせていただきます。この場ではちょっと手挙げがしづらいかと思えます。

〔「委員長一任。指名をね。」と前原委員〕

今、委員長一任という声がございましたので、よろしいでしょうか。

〔「はい」と声あり〕

**○奥岩委員長** では、委員長一任ということでさせていただきますので、お願いいたします。

以上、協議事件2番、議会報告会についてでございますが、ほかに持ち帰りで御意見等

出ましたことはございますでしょうか。

石橋委員。

**○石橋委員** 開催の仕方については例年どおりでよいという結論だったので、それしか言っていないですけど、案としてというか、ちょっと意見で出たのは、鳥取の市議会が議場に集まってもらって、議場を見てもらって、今度新しくできる親子傍聴室とか、そういうものも見てもらったりした後で、分科会に分けてされたらしいです。そういうやり方もあるなど。議場に入ってみるとかいうのは、そんなにいつもできることではないので、それは市民の方は興味があるかもしれないなど。そういう意見も出ましたので、次年度以降またやり方について検討する際に、次年度の人も言うでしょうけど、そういうやり方も一つはあるなどというふうに思いますので、そういう意見を言うておきます。

**○奥岩委員長** ありがとうございます。今、石橋委員から議場を使ったらどうかという御提案がございまして、こちらのほうが3条のブロック分けをした際に、恐らく中心のあたりになるかと思いますが。

稲田委員。

**○稲田委員** 29年の1回目は、中心はこの庁舎でやっているんですね。要は、会場は変える、地区で同じ公民館じゃないところで、なおかつ昼だったら夜、土日だったら平日とかっていう理論を持ってくると、この場所が採用できにくいかな。まあ、それはそれで今回の案内する案のほうが上回っているんだったら、それは否定はしません。

**○奥岩委員長** 石橋委員。

**○石橋委員** 今回のやり方だったら、それはちょっとそぐわないと思うんですけど、また検討するときね、それもあるかなとは思うので。

**○奥岩委員長** 御意見ありがとうございます。次に向けて検証を進めたいと。先ほどお話しがあったとおり、場所につきましては4ブロックで各地区を持ち回って順次行くということでしたので、それに沿って今回は開催させていただきたいと思いますが、貴重な御意見いただいておりますので、引き続き委員会のほうでは皆さん、調査・研究していただければというふうに思いますので、お願いいたします。

ほかにもございますでしょうか。

〔「なし」と声あり〕

**○奥岩委員長** それでは、協議事件2番、議会報告会についてを終了いたします。

続きまして、協議事件3番、その他ですが、ございますでしょうか。

国頭委員。

**○国頭委員** 先ほどのところで言ってもよかったのかもしれないですけど、町田市とかの議会は、ふだんの年4回の議会も含めて、委員会等もですけど、市民にポスターをつくったり、議会をやっているんだよと、議会月なんだよと、ぜひ市民の皆さん来てくださいたいところをやっているんですね。たしか議運で行ったときにちょっと聞いたんですけど、視察に行ったとき。だから、年1回の議会報告会のときに、自治連も含めて回覧で案内するんですけど、そういったときだけではなくて、議会だよりを書いてあるということもあるんでしょうけど、それ以外に議会としてもっと、定例会だとか委員会だとかやっていますよというPRじゃないですけど、PRとともに市民に議員が活動しているんだなというようなことも、ちょっと親しんでもらうような議会としてのPRというものが、市の

回覧板であったりポスターであったり、何かそういった広報という面で今後できないものかなという、ずっとちょっと会派の中でも少し意見も出たりしたものですので、私の思いもありますけど、そういったことも今後考えていってもいいのかなと、一つの提案として。議会報告年1回ではなくて、何かできることはないのかなと思って、ホームページだけでなくちょっと紙媒体というか、何か街頭に出るだとかじゃないんですけど、そういったこともあるのかなと、少し提案として話させていただきました。

**○奥岩委員長** 御提案いただきました。報告会をPRということによろしいですか。

(「議会全体。」と安達委員)

議会全体をPRと。

**○国頭委員** そうですね、年を通しての定例会も含めたものを何か、決まったものでもいいんですけど、何か回覧で回すとか。何かするということになるとまた大変かもしれませんが。そういったこともされていたんで、それはいいことなのかなと思って帰った次第です。

**○奥岩委員長** 前原委員。

**○前原委員** 私も東京なんかへ行くと、都議会なんかは中ぶりか何かで電車の中で都議会開催中で日程が書いてあるんですよ。だけど、正直な話で、議会の中の議論が活発化していく中で、やっぱり市民の方が興味を持たれて傍聴されるということだと思いますので、我々としては議会の中の議論を活発にしていって、また自分たちの議会質問の質を上げていくということが重要なんじゃないかなと思いますし、PR、PRって、確かに大切なんですけども、議員としての資質を個人レベルで上げていくということがもっと重要視されるべきだと私自身は思っております。

**○奥岩委員長** 今、国頭委員から御意見、御提案いただきました。広報広聴委員会の要綱も確認をさせていただいたんですけど、2条のところ、4項ありまして、4項目のところに「前3号に掲げるもののほか、議会広報及び広聴に関する事」とございますので、これが恐らく議会の広報というところに当たるのではないかなとは読み解いたんですが、いかがでございましょうか。

稲田委員。

**○稲田委員** 国頭委員の言われることは、方向性としてはそのとおりだと思います。手法はそれぞれがあると思いますので、ここできょう手法についての結論なんていうのはない話で、ですからできれば具体的に提案をいただければなど。やろうというのはいいいんですけど、これがいい、あれがいいで、各委員がそれを否定的にとられるか肯定的にとられるかは別として、言ってもらえればそれを検討すればいいじゃないでしょうか。

**○奥岩委員長** 石橋委員。

**○石橋委員** 議員として資質向上というのはもう当たり前なんですけれど、やっぱり議会に親しんでもらうというのも大事だと思うので、やっぱりお互いに具体的にちょっとどういうふうにPRするのかというようなことは考えて、また案を持ってくるということではないでしょうか。

**○奥岩委員長** 御意見ありがとうございます。前原委員から御意見もいただいております。我々はやはり大前提といたしましては議員としてしっかりと市民の皆様の負託に応えなければというところがございます。そうは言っても、当委員会では議会広報広聴に関する



ることもしていこうではないかというふうにしておりますので、国頭委員、申しわけないんですけど、具体的な案がありましたら、固まりましたら、また委員会のほうで御提案いただければと思います。よろしいでしょうか。

○国頭委員 はい、いいです。

○奥岩委員長 その他、協議事件ございますでしょうか。

〔「なし」と声あり〕

○奥岩委員長 事務局からございますでしょうか。

○佐藤議会事務局議事調査主任 1点よろしいでしょうか。

○奥岩委員長 お願いします。

○佐藤議会事務局議事調査主任 1点ちょっと御報告といいますか、確認をさせていただきたいことがございまして、今、来年度の予算計上の時期になっておりまして、いろんなことを今、見積もりとったりとかしているところなんですけれども、広報よなごと市議会だよりとかも一緒に入札するんですけれども、つづりやすいようにパンチで穴があいているんですけど、来年度から広報よなごは、この2つの穴を業者さんにあけてもらわない、穴なしの発注を考えておられまして。それでいきますと、米子市議会だよりも一緒に発注するもので、米子市議会だよりのとじる穴もなくなるということになります。今、それで決定ではないです、今、話を進めておられるというところで、それによって約19万8,000円安くなるということなんですけれども……。

（「2穴なくしたら19万8,000円減額になる。」と安達委員）

はい、税込みで。減額になるということなんですけど、このことについての何か委員の皆さんから、やっぱり穴があったほうがいいのか、そういうこだわりはございますでしょうか。

○奥岩委員長 今、事務局から御報告ございましたが、議会だよりの穴についてですけど、これがなくなると19万8,000円減額ができるということでしたが。

前原委員。

○前原委員 ごめんなさい、他市なんかはどう、他市とか県の動きとか、ちょっと教えてください。

○奥岩委員長 佐藤主任。

○佐藤議会事務局議事調査主任 近いところの鳥取県議会だよりも穴があいておりますし、県政だよりも穴があいております。ただ、この間視察で行かれました他市、これは広島県呉市のやつがちょうど机の上にあったんですけれども、穴のないやつもよその都道府県とかには結構あるようです。以上です。

○奥岩委員長 石橋委員。

○石橋委員 それこそ議会報告もとじておられる人はとじておられるんですけど、でもそうじゃなくって、読んで読み捨てというのも結構多いかなというふうには思うので、とじれるスペースがあいていれば。穴をあけたら読めんようでは困るんだけど、穴は必ずしも必要じゃないかなという気がします。

○奥岩委員長 今、石橋委員からお話ありましたスペースについては大丈夫ですね。

○石橋委員 編集で穴があいても読めるようになっていけばね。

○奥岩委員長 今、御意見いただきました、穴があいてなくてもスペースがあれば、従来

どおりとじられる方はとじて使えるのではないかということでしたが、いかがでしょうか。  
よろしいですか。

国頭委員。

○**国頭委員** ちょっと聞いていいですか。市報のほうは、なくす経緯というのは。市報のほうがなくすんですね。

○**奥岩委員長** どうぞ。

○**佐藤議会事務局議事調査主任** 今のところは、市報はなくす考えでいるそうです。

○**国頭委員** それはやはり経費削減ですよね。だったら合わせてもいいんじゃないかなと思います。

○**奥岩委員長** では、皆さん、議会だよりの穴あきはなしでよろしいですか。

〔「異議なし」と声あり〕

○**奥岩委員長** ほかにございますでしょうか。

事務局からはございますか。

○**佐藤議会事務局議事調査主任** ございません。

○**奥岩委員長** それでは、本日の協議事件が終了いたしましたので、以上で広報広聴委員会を閉会いたします。

**午後 1 時 3 5 分 閉会**

米子市議会委員会条例第 29 条第 1 項の規定により署名する。

広報広聴委員長 奥 岩 浩 基